

校門坂

～ 輝く薩摩中央 ～

平成30年 8月 5日 (日) 南日本新聞

南日本新聞に全国高校総体のウエイトリフティング久留須選手が掲載されたので紹介します。

重量挙げ

(牟田市西野公園体育館)

▽56^キ級スナッチ ①山口優人 (愛媛・新居浜工) 104^キリ大

▽56^キ級ジャーク ①山口優人 (愛媛・新居浜工) 125^キ

▽56^キ級トータル ①山口優人 (愛媛・新居浜工) 229^キリ大

会新 (スナッチ104^キリ大会新)

ジャーク126^キ

▽69^キ級スナッチ ①佐藤康太郎 (宮城・宮城農) 124^キ④久留須孝彦 (薩摩中央) 106^キ、河口有紀 (川薩清修館) 順位なし、記録なし

▽69^キ級ジャーク ①佐藤康太郎 (宮城・宮城農) 158^キリ大 会新⑥久留須孝彦 (薩摩中央) 126^キ③河口有紀 (川薩清修館) 111^キ

【男子69^キ級ジャーク】126^キを挙げ6位に入った久留須孝彦 (薩摩中央) =西野公園体育館

▽69^キ級トータル ①佐藤康太郎 (宮城・宮城農) 282^キリ大会新 (スナッチ124^キ、ジャーク158^キリ大会新⑥久留須孝彦 (薩摩中央) 232^キ、スナッチ106^キ、ジャーク126^キ、河口有紀 (川薩清修館) 順位なし、記録なし (記録なし、111^キ)

喜び半面悔しさも

○：男子69^キ級の久留須 (薩摩中央) は、うれしき半面悔しさを抑えるかのよう3度目の全国総体で初めて表彰台に上がった。「3位以内が目標だった。やれることはやったが、やっぱり悔しい」と唇をかんだ。

成功率を第一に考え、3本目で勝負を挑んだ。だが、スナッチ、ジャーク共に3本目を失敗。久留須は「練習が足りなかった」と言い訳しない。「調子が良くない状況で、しっかりと1、2本目を決め切れたこと」(金城聖丸監督) は国体につながる好材料だ。

鶴田中の3年間は水泳

部。1、2年時は練習をさぼることもあった。「ここまでできたのは、先生や仲間がいたから」。1日150回のスクワットで下半身を強化し、九州総体も制した。「1年生のころだったから、考えられない」と笑う。「いったん休んで、国体を頑張りたい。釣りがしたいな」。競技中のりりしい表情から一変、優しい笑顔を見せた。(平田美優)